

# 議だより 会り 軽井沢

No.144

令和6年

8・9月

会 議



爽やかな秋空を満喫

(西保育園運動会)

P2 ~ P7 決算審査

P8 ~ P16 一般質問

P17 ~ P19 議会とタウンミーティング

P20 補正予算・視察

P21 委員会レポート

P22 ・ P23 議決結果・陳情

# 令和5年度 決算審査

決算審査

歳入  
総額

286億4,239万円

歳出  
総額

265億1,865万円

## 各会計の決算状況

	歳入	歳出	差引残額
一般会計	187億9,834万円	172億4,042万円	15億5,792万円
特別会計			
国民健康保険事業勘定	24億9,636万円	24億7,841万円	1,795万円
駐車場	2億4,650万円	2億 235万円	4,415万円
介護保険	18億9,061万円	16億8,061万円	2億1,000万円
後期高齢者医療	4億4,819万円	4億3,249万円	1,570万円
小計	238億8,000万円	220億3,428万円	18億4,572万円
企業会計（収益的収支：税込）			
水道事業	7億8,695万円	6億 345万円	1億8,350万円
下水道事業	8億4,170万円	7億1,214万円	1億2,956万円
病院事業	31億3,374万円	31億6,878万円	△3,504万円
合計	286億4,239万円	265億1,865万円	21億2,374万円

※表中の金額は、原則として万円単位未満を四捨五入としましたが、端数調整の都合上これによらないものもあります。

決算審査は、予算が適正に執行されたのか、事業の成果は確実に上がっているのか、改善すべきことはなにか等の視点から、住民を代表して行政効果を評価する重要な役割があります。予算決算常任委員会では、9月11日・12日・13日・17日の4日間にわたり、町側に説明を求め、税金がどのように使われたかを審査しました。



標高1300メートル付近でニホンジカが木の皮を食べた跡。通常は冬に行われる（撮影は8月）

### 環境課

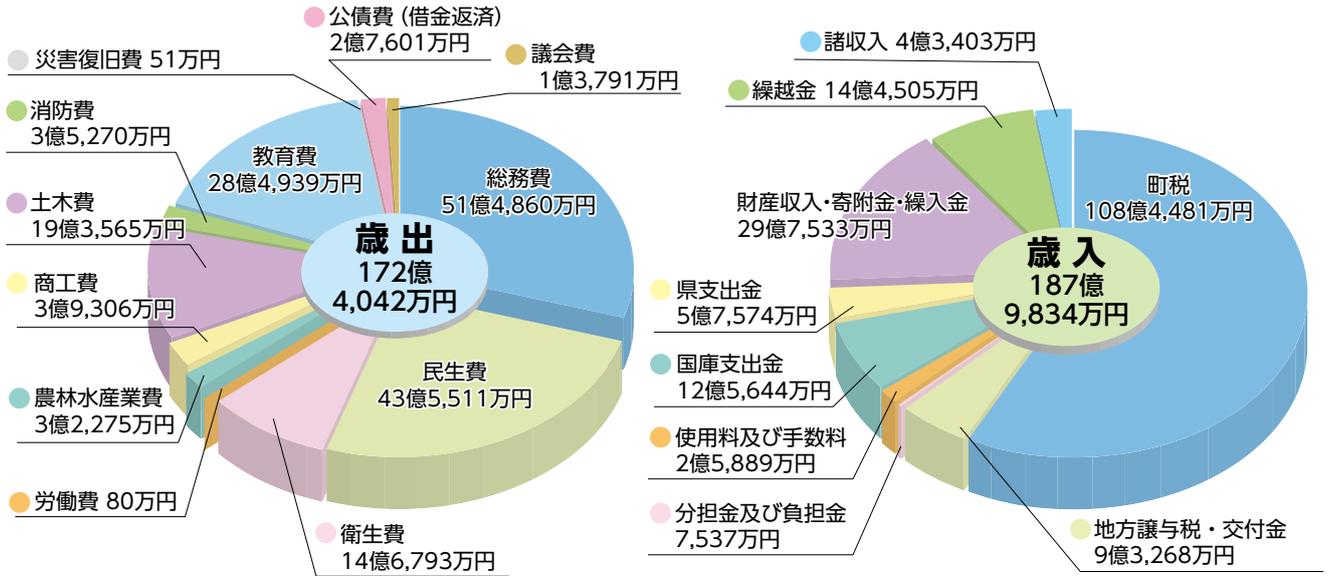
## ニホンジカが増え はたらく困る

**問** ニホンジカがカモ

自然環境や農作物に被害を与えるニホンジカは頭数を適正に管理する必要がありますが、近年捕獲頭数が減り、増えすぎが懸念される状況です。これは多数捕獲していた方々が都合により猟友会を退会したこと、また今まで捕獲できていた場所での捕獲減少が影響しています。

**答** 高標域への移動について高山植物の管理をしている方によると保護のために困っている部分は無事だが、それ以外の希少植物がかなり食べられている。このことからニホンジカが高標域に移動していると推察される。温暖化で高標域での越冬が可能になったことも増加に影響しているのだろう。従来の生息域に戻す方法を考える

# 一般会計決算内訳



から、今後シカ対策を重点的にやっていきたい。

## もっと小さいごみ袋が欲しい

**問** ごみ指定袋だが、もっと小さいサイズは作れないか。

**答** ごみの袋は小でもひとり暮らしだと大きすぎるという方もいる。それ以下の袋をつくる。と指定袋制度以前の状態に戻り、スーパーやコンビニの袋を利用してしまう事態が想定されることから小の袋を利用いただきたい。

## 軽井沢病院

## 訪問看護事業の24時間体制は

軽井沢病院の訪問看護事業は平成31年に休止された後、議会の当該事業再開が必要だと

する提言もあり2年4月に再開されました。しかしながら、人手不足から24時間体制は実現していません。

**問** 訪問看護の24時間体制については議論されたのか。

**答** 議論をしているが院内の調整ができていない。

**問** 以前の事務長答弁では24時間体制を実施したいが人的問題で実現できていないということだった。今の答弁では後退しているようだが。



**答** 以前に答弁した通り人員の調整がつかない。また地域の病院・クリニックと連携し、前向きに進んでいる。

## 消防課

## 消防団員減少の要因は

**問** 年々減少している要因は。ポンプ操法大会のあり方も見直すべきでは。

**答** ポンプ操法大会や練習が負担となっているとの声がある。その一方で、練習時間が足りないという意見や団員全体の技術習得につながっていないとの意見もある。そうした意見を踏まえて研究していきたい。



住民の安全安心のためにも負担なく続けてほしい

保健福祉課

効果は 伴走型相談支援の

5年3月より全ての妊産婦・子育て家庭を対象に、伴走型の相談支援と給付金の支給をパッケージにした「出産・子育て応援給付金」制度が始まりました。妊娠初期、出産前、出産後に計3回の面談機会が提供され計10万円相当の出産子育て応援ギフトが支給されます。産科医療機関や子育て支援拠点、保育園の入園手続き等について各自自治体の創意工夫により相談が受けられる制度です。

件。妊娠中の上の子に対する対応や心身の変化に関する相談があり、保健師が応じている。

一口メモ

効果は 児童発達支援は

「にじいろポケット」において作業療法士、言語聴覚士によりどんなトレーニングが子どもたちに提供されたか。

答 作業療法士は家庭でもできるようなトレーニングの指導を行い、言語聴覚士は声をかけられたら「何をどうしたい」と自ら発せられるような訓練をした。

女性特有のがん検診は

問 5年度から隔年での実施となったが理由と住民への周知は。  
答 国の指針に沿った

一口メモ

効果は がんのアピランスケアの効果は

対象者へのさらなる周知やアンケートによる意見収集も検討していく。

問 申請数は。  
答 9件の申請がありウィッグが主であった。(関連記事P7)

障がい者の就労支援は

問 障がい福祉サービスの就労移行支援から実際の就労に繋がったのは何件か。就労継続

支援を受けた延べ6250人の内訳は。またその事業費4302万円1000円は障がい者への作業対価なのか。

答 0件である。本人の望む仕事と求人がミスマッチになっていると思われる。また6250人は地域活動支援センター等へ通う障がい者の通所回数を延べでカウントしたもので、事業費は作業所へ給付した金額である。

総合政策課

効果は ISAK交流事業の成果は

ISAKが企画するアート・文化等に着眼した交流事業は、企業版ふるさと納税として法人からの寄付金の範囲内で実施される事業です。

問 町民は何名参加か。  
答 教育フェスティバル

ルに550名。ハロウィンに約200名など。

問 地域との関係強化による効果は。  
答 参加者アンケートでは、80力国以上の生徒との交流により国際性を高めることができた。子どもが英語を一生懸命話す姿を初めてみた等の意見があった。

効果は ふるさと寄附金の増えと返金の

問 ふるさと寄附金の額は4年度と比べてどうなのか。見直しも含めて伺う。  
答 宿泊関係などの返礼品有りの寄附が4年度6億円、5年度は8億4千万円と増加傾向である。

情報推進課

一口メモ

効果は OCRの成果は

問 OCRの利用状況と、効果は。  
答 1歳6カ月健診の問診票で利用された。15時間の作業時間が6時間になり削減効果があった。

各課に利用勧奨しているがまだ活用できていない。

一口メモ

効果は 児童発達支援とは…障がいのある児童に対して日常生活における基本的な動作の指導や知識技能の付与、集団生活への適応するための訓練等により支援をすることです。

一口メモ

効果は がんのアピアランスケアとは…がんやその治療によって外見が変化しても、苦痛を感じることなく、その人らしく社会生活を送れるように患者を支える様々な配慮です。

一口メモ

効果は OCRとは…写真やスキャン画像から文字を読み取る技術で、紙の情報をデジタル化します。



進む、公立学校の英語教育

こども教育課

学校の個人情報保護は

**問** 教職員が使用する校務用のシステムの個人情報流出防止措置は、

**答** 校外からはネットワークに接続できない。

一口メモ

小中学校のイマージョン教育は

中学校では平成28年度より始まりましたが、日本語の使用頻度が高いなどの問題がありました。5年度からは小学校教育でも導入され、音楽、体育の授業が行われています。

**問** イマージョン教育の成果は。

住民課

生活の足元の効果は

**答** 体育の授業では英語のイマージョン教師がそばについている。当初は日本語での会話もあつたが現在は英語でのコミュニケーションが取れている。

**問** 下よびのる軽井沢実証実験運行負担金が計上されたが、こちらの効果検証と今後の取り組みは。

**答** 半年間実証実験を行い課題等も見えてきた。6年度以降2力年かけ地域公共交通計画を策定し、その中でデマンド交通を含め町に合った地域公共交通の在り方を考えていく。

**問** バスタクシー利用券給付とは。

**答** 免許返納者に対する補助。5年度は55名

の免許返納があつた。  
(関連記事P17)

ダイヤ改正に伴い便数減少

**問** しのの鉄道の増便事業負担金が4年度と比較すると、減額となっているが理由と利用者からの声は。

**答** 5年3月のしのの鉄道の大規模ダイヤ改正により便数が減ったことから減額となった。新幹線の最終便に接続していた便がなくなり不便と聞いているが利用者が少なく単独で増便は難しい。

地域整備課

ハンプ舗装の減速効果は

**問** 交通安全対策施設經費の速度抑制舗装工事2200万だが、どの場所に施工したのか。

**答** 西部小学校西側500mほど先の1000m林道に6カ所施工した。

**問** 意欲的な取り組みだが、あまり速度が抑えられていないとの声

**答** データから算出すると速度10kmから20km抑制されたが、路面の段差を気にしない方もおり速度抑制になっていないという面も一部あると思う。



区やPTAの要望を受けて設置されたハンプ(凸部)

一口メモ

イマージョン教育とは…外国語を使って体育等の教科を学ぶことで外国語と教科の両方を自然に身につけることを促す教育法のことです。

観光経済課

# エコツーリズムの取り組み

**問** エコツーリズム推進事業経費の推進協議会委託が4年度より3倍以上増額だが理由は。

**答** エコツーリズムのコースの認定を行いホームページを立ち上げて運用の開始をした。また、ガイドの養成講



写真提供:ピッキオ

## 自然豊かな特性を生かして

**答** 今後を考え、利益が多く出た場合には町に戻すルールを昨年度見直した。5年度は町への返還金が多かったが、今年度以降の営業

座などを行ったのが要因。

## 発地市庭指定管理料の妥当性は

**問** 発地市庭は当初6次産業化や農業の振興が目的であった。現在、土産品等も販売する商業施設となっているがどうして町が指定管理料を出して運営しなければならぬのか、目的がわかりづらくなっているのでは。

利益が多く出た場合は一部を町へ返してもらおう。目的についても丁寧な発信に努めたい。

## 6次産業化による生産物の価値向上は

**問** 6次産業化の成果として発地市庭では餃子の開発を挙げている。6次産業化とは生産者が自分で餃子を作って、

キャベツを売るよりも高い利幅で商売をしていただくことが本来の姿だが、この餃子では生産者は製造に関わっておらず、キャベツの売上にしかかっていない。生産者の利益を重視する6次産業化という当初の目的にまい進する考え方は。

**答** 指定管理者の見直しや施設の長寿命化な



これが本来の姿だが、今回のケースでは生産者の収入はキャベツのみ

## G7外相会合が町にもたらした効果は

**問** G7外相会合が町に及ぼした効果検証は。

**答** 数字的なものはつかめないが国際会議都市としての軽井沢が発信できたことは非常に

どを考える中で、ご意見を配慮した上で決定したい。

意義深いことであったととらえている。また風越公園総合体育館に設置されたメディアセンターにおいても、軽井沢を始め長野県内の美しい風景や伝統工芸品、食材なども大いにPRができた。



世界にはばたけ！長野の工芸品



## 児童発達支援センター建設工事 (なないろ軽井沢)

**3億1,509万円**

先生方もとても良くしてくれて、個別で1カ月に1度家に訪問子どもを見てくれて、色々相談にのってくれたり、親の体調も心配してくれたり、とてもありがたいです。  
(40代 保護者)



## 自動密閉式 おむつ回収箱使用料

**240万円**

おむつを持ち帰って家庭で処分する負担がなくなり、大変助かっています。  
保育園の先生方も管理の手間がなくなったので、まさにWin-Winの事業ですね！  
(30代 保護者)



## 小学校の タブレット借上

**6,510万円**

苦手な算数もタブレットで勉強すると楽しいです。  
(小学2年生)



## アピアランスケア 助成

**31万円**

(関連記事 P7)

がん治療にはとてもお金がかかるので、ウィッグの助成金はとても助かりました。しかも当町の助成金は他の地域より割合が高くありがたかったです。

さまざまな角度から審査し、以下の意見を付して決算を認定しました。

### 意見

令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響が薄れ、来軽者や移住者が増えたことによる行政需要の増加があった。建築資材や物価の高騰が住民の暮らしや地域経済に大きな影響を及ぼしたが、そうした中においても極めて健全な財政運営がなされたことは評価したい。

指定管理制度が導入されている施設では、更なる住民へのサービス向上（ニーズ調査等）及び協定書に基づく委託料の返納を行えるよう、より一層の企業努力が求められる。また、発地市庭については、発地市庭全体の財務データの開示を行うなど、財政の透明性確保を図られたい。

委託事業についてはチェック機能強化と共に、効果と検証をしっかり行うべきと考える。利用者が少ない事業については、周知に努められたい。

病院事業会計では、会計ソフトの十分な活用によ

る正確な書類作成を望む。また、公営企業会計は発生主義の複式簿記ということもあり、専門的見地なくして正確な管理、実務は不可能と考える。専門用語も多く複雑なことから、今後は透明性のある、より分かりやすい報告に努められたい。

小中学校のICT推進は年間1億7千万円以上かかるが、タブレット活用状況の把握が不十分である。ICT機器導入から5年目を迎え、教員間の利用格差解消と効果的な活用が求められている。DX推進宣言元年である6年度以降、様々なシステム等の導入により、金額面での効果がどの程度あったのかを勘案し、住民がその利便性を実感できる場面をさらに増やすことを望む。

町は、行政効果の不断の検証をしつつ、必要であれば見直しを行うなど、柔軟な姿勢で、将来を見据えた施策が実施されることを望む。

# 一般質問

町への提言！



一般質問

～未来の団員誕生か～  
(消防団ふれあいフェスティバル)

1日目 9月2日(月)

## 一般質問

川島 さゆり (9ページ)

- 視覚障がい者の情報取得にユニボイスの活用を
- 教科書バリアフリー法改正に伴う町の施策は
- 認知症施策として、ユマニチュードの普及は

利根川 泰三 (10ページ)

- 発地市庭の予測と現状は

小山 裕嗣 (11ページ)

- 「信州学び円卓会議」メッセージについて
- 軽井沢交通安全対策について

寺田 和佳子 (12ページ)

- 「目立たず処理する方法」を聞いているが町長の指示か

2日目 9月3日(火)

## 一般質問

眞島 聡子 (13ページ)

- 高齢者へ聴覚補助器購入助成制度の創設は
- トイレトレーラー等の導入を
- 学校体育館に断熱と空調設備の設置を

押金 洋仁 (14ページ)

- プロポーザル方式での選考方法を要綱で定めるべきでは
- 森林環境税の用途や生かし方は

中澤 睦夫 (15ページ)

- 新規就農者、技術伝承の仕組み作りに法人化が必要では

小林 天馬 (16ページ)

- 住民の声を聴き行政に活かす DX 施策について
- デジタル申請・給付への取り組みについて
- 町公式 HP リニューアルについて

一般質問は一问一答方式で1時間以内となっています。

内容は要約して掲載しています。  
一般質問の様子は議会中継サイトよりご覧いただけます。  
なお会議録については11月上旬頃公開予定です。



軽井沢町議会 🔍 検索



川島 さゆり 議員

# 視覚障がい者の情報取得に ユニボイスの活用を

## 総合政策課長

活用方法の研究から始めたいと考えている

視覚障がい者や弱視・識字障がい者、また小さい文字が読めない高齢者等を支援するサービスとして、スマホで二次元コードを読み取ることで、印刷物やwebサイトの文字情報を読み上げる音声コード、ユニボイスという無料アプリがあります。

**問** 視覚障がい者宛ての文書等、情報取得にユニボイスの活用を。  
**総合政策課長** NPO法人日本視覚障がい情報普及支援協会が行う自治体向けの音声コード導入研修会を利用し、まず職員が仕組みや特徴を理解し、先進自治体の活用事例を参考に、活用方法の研究から始めたいと考えている。

## 教科書ハリアリー法改正に伴う町の施策は

本年7月19日に、教科書ハリアフリー法の一部が改正されました。この法改正により、障がいのある児童・生徒のために作られた音声教材を、日本語が分からない外国籍の子ども達も使用できるようになり、十分な教育が受けられるようになりました。

**問** 文科省HPで拡大教科書やデージー教科書の他、複数の大学等音声教材を提供しているが、活用は。  
**こども教育課長** 障がいの度合いや日本語指導の困難さを考慮し、本人の希望や保護者の意見等踏まえ、最良の選択ができるよう対応をして参りたいと考えている。

## 一口メモ 認知症施策としてユマニチュードの普及は

**問** ユマニチュードの普及活動を、住民講座として取り組めないか。  
**保健福祉課長** 認知症サポーター数を増やし、地域で活躍できるように、ユマニチュードを学ぶことは在宅介護等有効的に生かせるので、住民講座等取り入れて参りたいと考えている。

学んだ知識や理解をさらに深める認知症サポーターステップアップ研修の開催を進めていく。

四つの基本技術

<p><b>見る</b></p> <p>相手のけぞらない距離まで、思い切って近づき、同じ視線の高さで正面から見つめる</p> 	<p><b>話す</b></p> <p>低めのトーンで穏やかに、ゆっくりと抑揚をつけ、前向きな言葉で話す</p> 
<p><b>触れる</b></p> <p>つかまず、下から支えて、触れている面積をできるだけ広くする</p> 	<p><b>立つ</b></p> <p>1日に合計20分間、立つことができれば寝たきりの予防になる</p> 

※日本ユマニチュード学会の資料を基に作成  
公明新聞2024年7月27日付より

「ユマニチュード」  
「あなたのことを大切に思っています」と伝える4つの柱

# 発地市庭の子測と現状は

## 観光経済課長

開業前の予測は3億円で昨年度は5億5千万円



利根川 泰三 議員



製粉機

**問** 来年で10年目を迎える発地市庭、予測と現状の比較は。  
**観光経済課長** 開業前の見込み3億円に対し、直売品と加工品の販売売上が昨年度は5億5千万円になった。  
**問** 農業従事者にとどのような影響を与えたか。  
**観光経済課長** 新たな販路が確保され、生産意欲の増進が図られた。開設時の会員数で118名、8月末現在

**問** 加工施設とする予定のスペースを飲食店として活用しているが、それによる効果は。  
**観光経済課長** 高原野菜を買い求めるだけでなく、飲食もでき、市庭全体の活性化につながっている。  
**問** 加工室の飲食店への変更は当初のプランにはなかったのでは。  
**観光経済課長** 当初のプランからは外れたという結果になったが、市庭に必要な施設とし

て機能している。  
**問** 軽井沢産そばの収穫量の状況は。  
**観光経済課長** 直近の3年間の平均で年間約7トンとなっている。  
**問** 生産量を増やすために、乾燥機など設備の導入が必要となると思うが。  
**観光経済課長** 設備などを導入してまで生産量を増やす計画はない。  
**問** 直売所設置の目的の一つに軽井沢産そばの生産量を上げることであったと記憶しているが。町としてはそばの生産量を増やす計画はないということか。  
**農業委員会** 町には、そば振興会という組織があり、発足時80名の



そば打ち室

メンバーが現在45名と減った。生産を上げていくために、町に施策をお願いしなくてはならない時期に来ていると思っている。  
**問** 次の10年のビジョンは。  
**観光経済課長** 有機野菜のブランド化を進めるなど、お客様の求めるものに応え続けられる施設として、運営を継続することが重要であると考えている。



小山 裕嗣 議員

## 町の教育ビジョンを今一度、 内外に発信すべきでは

### こども教育課長

定例教育委員会や総合教育会議等で  
議論した上で発信をしていく

一口メモ

「信州学び円卓会議」のメッセージについて当町の所見は。

こども教育課長 共感

できる方向性ではあると考えているが、市町村単独ではなかなか実現できない事業もあることから、県がどこまで実現に向け、予算の

配分から始まり、実行に移せるか、今後の動向をしっかりと見定めていきたい。

問 取り組むべき三つの方向性については。

こども教育課長 町、学校、地域等と連携し、県が示している「まなび」の方向性を共有し

重点取組項目	信州学び円卓会議
1 子どもたちが学校等でやりたいことを支える	
2 教員が学校等でチャレンジしたいことを支える	
3 一人ひとりの学びや得意を共に認め合う仕組みを検討する	
4 長野県の中山間地域の強みを活かした特色ある学びを広げる	
5 「こどもまんなか社会」の実現に向けた様々な機関の連携・協働を進める	
6 多様な学びの場を信州全体で支えるネットワークを再構築する	

「信州学び円卓会議」が発信した六つの重点項目

ながら、町としての先行事業の継続性や各学校、地域の連携を大切にチャレンジしていきたい。

問 町の教育ビジョンを今一度、内外に発信すべきでは。

こども教育課長 教育大綱等のメッセージ的な情報発信は、定例教育委員会や総合教育会議等においてしっかりと議論した上で、今後も発信をしていくよう努めてまいりたい。

### 軽井沢交通安全対策は

問 住民だけでなく、県外者へ向けての具体的な周知、それから、情報発信等について、何か新たな対策は考えているか。

住民課長 交通事故の発生場所や状況を警察署から提供してもらうとともに、地方創生に

関する連携協定を締結している事業者の協力の下、本年5月に町職員や、その家族、消防署の職員が参画した安全運転診断実験の結果や同社が持つデータを併せて掲載する予定。これにより、事故が発生しやすいところや急加速等の運転になりやすい場所などを見える化し、ホームページ等に掲載することで町外者に対しても啓発できるものと考えている。

問 国道沿いにある電光掲示板の活用は。

住民課長 電光掲示板に注意喚起を表示することも効果的な対策と考えているので、引き続き関係機関と連携しながら推進していく。



信州学び円卓会議

一口メモ

「信州学び円卓会議」とは…長野県の子どもたちにとって最適な学びのあり方をテーマに議論を重ね、様々な学びの関係者と意見交換を行ってきた会議のことです。

## 「目立たず処理する方法」を聞いていたが町長の指示か



寺田 和佳子 議員

### 町長

指示もしていないし、承知もしていない

一口メモ

議会基本条例第7条

第3項により町長から

主旨確認を受けました。

町長 昨年から町や病

院が取り組んでいる作

業等への確認とも思え

る質問や、大量の公文

書公開を受けている。

これらの一般質問は町

民の福祉増進にどうつ

ながるのか。

寺田 病院は町民の財

産。その運営が適正か

否かは信頼に関わる。

今やるべき事は安心し

て通える病院を作るこ

と。一般質問の度に資

料や答弁の誤りがなけ

れば私も何度も質問す

る必要はなかった。

病院は4年度から会

計処理アドバイザーを

導入し、必要な時にア

ドバイスを得られます。

問 5年3月2日のア

ドバイザーとのやり取

りでは、町は固定資産

の誤りをすでに認識し、

それを「目立たず処理

する方法がないか」聞

いている。病院の責任

者である町長の指示か。

町長 指示していない

し、承知もしていない。

問 再確認するが、4

年度決算は正しいのか。

病院事務長 未済額に

乖離があるので決算は

正しいとは言えない。

問 4年度の決算審査

では固定資産管理不備

を知りつつ、決算が正

確であるかのような答

弁で決算認定へ導いた

と感じるが。

病院事務長 その時点

で把握し得る全ての知

見で決算整理をした。

問 決算の時点で途中

経過を説明する方法も

あったのでは。

病院事務長 職員の知

識不足であった。

問 経理基盤強化のた

め、公認会計士を中心

とした経理事務の全て

を業務委託し、病院を

含めた全ての公営企業

会計で外部監査を導入

病院事務長 9月会議

に一部の会計事務を委

託する経費を補正予算

案で提出した。

総務課長 外部監査制

度導入は、議員個人で

はなく議会や町・監査

委員を含む地方自治体

として必要性等を慎重

に検討すべきと考える。

令和4年度 病院と会計処理アドバイザーとのやりとり

(報告書からの抜粋)

2023年 3月2日 病院からの質問

既存の機器の入れ替え時には、新規台帳を作成。  
除却するものは(台帳を)探し出して見つければ、決算整理で除却し、  
見つからなければ、何もしていませんでした。  
残存価格は残っています。

この度、早急に固定資産台帳システムを整備して行く予定です。  
現在存在するものを把握し、ある程度正確な固定資産台帳システムを整えたいと  
思っています。そこで存在しないものはないものとして取り扱いたいのですが、

「決算書において  
目立たないように処理する方法はありますでしょうか？」

一口メモ

議会基本条例第7条第3項とは…町長等は本会議における議員の質疑または質問に対して、議長の許可を得て、当該質疑または質問をした議員に対してその主旨を質問することをいいます。



眞島 聡子 議員

# 高齢者へ聴覚補助器 購入助成制度の創設は

## 保健福祉課長

7年度にアンケートを実施し、その結果を踏まえ導入を検討する

**問** 聴力の低下に悩む高齢者へ聴覚補助器購入費助成制度の創設は。保健福祉課長 県内で導入自治体が増えていく。「すこやかお出かけ利用券」引換え時に65歳以上の方へ聞こえに関するアンケート調査を実施する。その結果を踏まえ補聴器補助制度導入を検討する。

**問** 早期の補助具利用につながるばうつ病や認知症予防につながる。聴覚補助器を職員が訪問時に持参し、利用してもらえば気軽に使用体験ができ会話も楽になると考えるが見解は。保健福祉課長 難聴の高齢者への調査や訪問時に筆談や大声等が必要なことが度々ある。聴覚補助器の軟骨伝導イヤホンを訪問用として導入する。

**問** 「軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助」に新たな種類の補聴器である軟骨伝導補聴器も対象としては。保健福祉課長 支給の要件や基準額を精査し、補助対象としたい。



軟骨電動イヤホンの設置で聞こえを補う  
(立科町役場)



平時は訓練・情報交換、災害時はいち早く被災地に移動し支援を開始(トイレトレーラー)

### トイレトレーラー等の導入を

能登半島地震では人間の尊厳や命に関わるトイレ問題が顕在化しました。携帯トイレも不足し、国から仮設トイレが届いたのは発災から4日目以降でした。

### 学校体育館に断熱と空調設備の設置を

**問** 空調設備の設置や断熱性の整備を。総務課長 住民の避難所の役割も果たす体育館は熱中症対策や寒さ対策が課題である。断熱性能が低く電気代を含む維持費が非常に大きくなる。実施までに一定時間を要すが、導入に向け検討を進める。

**問** 電気等の遮断が想定される。自家発電等の電源整備は。総務課長 体育館の非常用発電設備の整備も必要であり空調設備と並行して検討を進める。

トイレトレーラー等とは…移動式トイレを備えたトレーラーやトラックです。災害時やイベント時に必要なトイレを提供し、性犯罪対策や広さ、衛生環境に配慮しています。直接下水マンホールに接続可能で、停電時もソーラー充電が利用できます。

# プロポーザル方式での選考方法を 要綱で定めるべきでは



押金 洋仁 議員

一  
般  
質  
問

## 総務課長

業者の要望があれば、今後要綱とするか、ガイドラインを細かいものにして公表し直すのか、検討したい

事業の委託先を選定する際、金額競争ではなく企画力を競うプロポーザル方式が増えています。自治体と受注企業が協業で事業を進められますが、行政側の裁量が大きくなりやすく、選考基準が見えにくくなるデメリットも指摘されています。

**問** どんな場合にプロポーザル方式を採用しているか。

**総務課長** 建築・土木工事に関する調査計画、コンサルティング、システム開発、催事、講演、イベント等の芸術性、創造性、企画が求められる業務等で採用している。

**問** 運用規程やガイドラインなど指標となるルールを庁内で定めているか。また常にそれらを準用しているか、例外はないか。

**総務課長** ガイドライン及び実施に関する運

### 第4 審査委員会の設置

プロポーザル方式等を採用する事業の所管課(以下「所管課」という。)は、当該業務に係る審査委員会を設置し、委員を選任する。

(「軽井沢町プロポーザル方式等の実施に関するガイドライン」より抜粋)

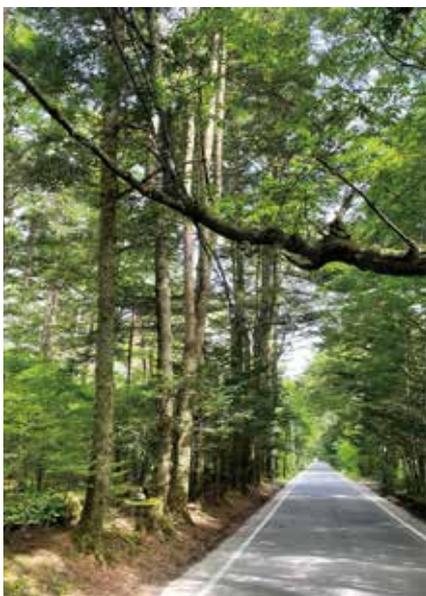
審査員の構成、外部識者についての明確な規定は外側からも見えている？

用手引を定めている。過去に例外がなかったか断言はできない。

**問** 外部識者を入れるかどうかの基準は。

**総務課長** 特殊性、専門性がある場合に選任している。故意に外部識者を入れないといっ

路線・場所では対策が必要



たものではない。

**問** 見積金額も評価対象に含めているか。

**総務課長** 予算の上限範囲内であるかを確認するための参考に提示してもらっている。

**問** 公正性、透明性、客観性を確実に担保するため要綱等、明文化されたルールを外部から見えるように定めるべきでは。

**総務課長** 例規集には掲載はされていないが、ホームページに掲載している。業者の要望

があれば、今後要綱とするか、ガイドラインを細かいものにして公表し直すのか検討する。

**森林環境税の使途や生かし方は**

**問** 支障木、危険木の対策として森林環境税を活用した支障木伐採に係る補助制度の具体化を検討してはどうか。

**観光経済課長** ホテルや保養所、個人の所有が多いことも踏まえ、補助制度の創設は検討委員会でも検討を進める。



中澤 睦夫 議員

# 新規就農者、技術継承の 仕組み作りに法人化が必要では

## 観光経済課長

発地市庭の農業法人化には可能な範囲内で  
協力はしたい

一般質問



山盛りになった発地市庭の新鮮野菜。栽培技術の継承が課題です

**問** 小さな規模での農業も可能な法改正があった。5年後の営農と農地を示す「地域計画」の策定は今年度。認定農業者だけでなく、意欲ある小規模農業者を位置づける必要があるのではないか。

**問** 域の内外から農地の受け手を幅広く確保することは重要だということ、小さな農業に取り組む意思のある営農者も位置付けたい。

**問** 基幹的農業従事者は平均68歳を超え、発地市庭でも大量出荷者が亡くなるなど出荷量も減っていると聞く。

**問** 新規就農者を援助し、地域の栽培技術を学び伝承する仕組みが必要。農業生産法人を発地市庭で作る計画があるが、援助する考えは。

**問** 観光経済課長 具体的な内容は把握していませんが、町へ支援要請があった際には、可能な範囲内で協力はしたい。

**問** 町は有機野菜のブランド化を言っているが、どんな状況か。

**問** 観光経済課長 有機JAS認証の補助制度も始めた。同じ補助制度の継続か、補助内容の検討もして有機ブランド化への道筋がつけられればと考えている。

**問** 観光経済課長 11月に町民菜園が閉園で来年度の確認をする。その際に意向調査をする。

**問** 小型耕運機などの農業機械は、小規模の農業者にも絶対に必要。町が保有して農協に修理を依頼し、農業者は利用料を払う方式でやれないか。また、簡易なビニールハウスへの支援はどうか。

# 住民の声管理システムの構築検討は



小林 天馬 議員

## 情報推進課長

住民満足度や職員業務効率向上のため重要。  
調査研究進めたい

一般質問

未来) LINE申請+本人確認のみ  
セブン銀行ATM受取で申請から給付まで最短1日



● 98%が利用(LINE90%、Webフォーム8%) ● セブン銀行ATM受取では、データ入力作業、口座登録作業が不要で、職員負担も4割削減に。

参照) Bot Express社「GoveTech Express」山形県庄内町 子育て支援金LINE申請事例より

給付金をLINEで申請。給付まで最短1日になった事例

**問** 町民意向調査の回答率は29歳以下の若年層が最も低いです。  
**答** 若年層が回答しやすいように町の公式LINEを活用したアンケート実施はどうか。  
**情報推進課長** 昨日より実施を始めた。今後各課でも推進したい。公式LINE登録者数

も少ない。若年層にリーチできるPR方法やSNS広告等も検討すべきでは。  
**情報推進課長** 議員より紹介のPR方法やSNS広告等をしつかり調査研究進めたい。  
**問** 顧客の声を管理するのは民間では当たり前。ニーズ把握、政策実行と評価、職員満足

### デジタル申請。給付で町民満足度向上

意向調査で町が行う最も重要なことは「申請手続きの簡略化・オンライン化」でした。  
**問** 紙だと申請から給付まで1カ月かかる手続きが、デジタル申請・給付を活用すれば最短1日になる。住民に非常に喜ばれると思うので早期検討はいかがか。  
**情報推進課長** 先進事例や必要手続きを確認し、DX推進計画の中で示し検討したい。

度向上や軽井沢のファンを増やす効果もある住民の声管理システムの構築検討はいかがか。  
**情報推進課長** 住民満足度、職員業務効率向上のため重要。DX推進計画の中で位置づけ調査研究を進めたい。

### 町民意向調査の予算額は幾らか

6年度予算3000万円です。独自調査した21自治体の平均額は1552万円。当町独自の高額となる個別仕様はあるか。  
**情報推進課長** 信頼度の高い大手業者で予算化した。当町独自仕様はない。あくまでも上限額。

**問** 金額の採点配分を上げた方がいいのでは。  
**情報推進課長** 金額は予算の上限範囲内が確認するもの。プロポーザルの趣旨から逸脱してしまつ。



HPリニューアル業務の応募3社のうちプロポーザルで選ばれた企業はこちら



町民等意向調査(アンケート)結果はこちら

7月8日(昼)中央公民館／8日(夜)借宿公民館／9日(夜)矢ヶ崎公園管理棟で開催しました。



# 語ろうあなたの思い！ 「議会とタウンミーティング」より

議会の活動をお伝えするとともに、今回は「みんなで解決しよう町のモヤモヤ」のテーマのもと、1グループ4～5人となり、参加者と議員が町の課題と解決方法をワークショップ形式で話し合いました。皆様からお聞きした内容を後日、町側に確認しましたので、その結果を掲載します。

各グループで  
話題になった  
主な内容をもとに  
町の“今”を  
お伝えします。



ワークショップで1人1人の話に耳を傾け、話し合い結果を発表！

## 公共交通

**Q** 町デマンドタクシー実証運行事業が始まり対象となる80歳以上の方々に喜ばれています。また実証実験が終了した「よぶのる軽井沢」は全世代が利用可能で便利でした。今後の公共交通はどうなりますか？

**A** 6年度から2年間かけて地域公共交通計画の策定が予定されています。計画を策定するにあたり住民などに対して意識調査を行う他、「よぶのる軽井沢」や「デマンド交通」の実証結果なども踏まえて、地域の実情にあった公共交通網が実現できるよう調査、研究をしているところです。町や委託事業者だけでなく、公共交通を研究している先生や、国や県、地元のバス、タクシー事業者、PTA会長などで構成される地域公共交通会議の委員の方々にもご意見をいただきながら策定に向けて進めています。

## 軽井沢駅周辺駐車場

**Q** 軽井沢駅周辺駐車場の満車で駐車できずに困っています。矢ヶ崎公園と駐車場の整備も合わせて考えるべきでは。

**A** これから矢ヶ崎公園駐車場の駐車台数を増やすため調査をしていきます。地元の方の意見を伺いながら解決していきます。

### 矢ヶ崎公園 駐車場計画

- ①矢ヶ崎公園内に駐車場を新設
- ②矢ヶ崎公園管理棟の出入口の検討
- ③矢ヶ崎公園内の回遊園路の改修
- ④矢ヶ崎公園管理棟裏の林間エリアの園路と休憩施設設置
- ⑤新軽井沢駐車場のレイアウト見直しによる駐車台数の増を検討

## 渋滞対策と道路整備



信濃追分駅周辺の渋滞対策が行われています

**Q** 国道18号線の毎朝・夕の通勤・通学ラッシュの渋滞対策は。

**A** 佐久市、御代田町方面から町へ流入する際に主要路線となる県道借宿小諸線と国道18号線を結ぶことで渋滞対策を図る方向です。

**A** 県道借宿小諸線の未改良区間については、道路改良促進期成同盟会を設立し、県道改良について要望活動等を行い道路整備に尽力しています。

**Q** 新幹線側道の延伸計画を教えてください。

**A** 現在は用地買収を進めています。用地買収完了後に工事着手予定です。延伸予定箇所の土地利用状況に鑑みますと用地買収を早期に完了することは困難な状況です。

**Q** 町内全体の渋滞対策と道路整備の方針や取り組みを教えてください。

**A** 渋滞対策では、3年度「全国道路・街路交通情勢調査」より、交通量の伸び率が減少傾向にあるとの結果を受けますと、新たな道路を整備することに比べ、ソフト面での対策が有効であると考えられますが、ハード整備においてもソフト整備と併せて検討していきます。

## 防災対策

**Q** 防災行政無線の個別受信機を設置したけど、聞こえなくて…

**A** 受信機の設置場所や状況に応じてアンテナを追加設置するなどの対応を行っています。受信状況が悪い場合には、設置場所の変更や業者に依頼して対策しています。お気軽にお声をお寄せください。  
(町防災係 電話0267-45-1880)



「自主防災組織」の活動は少しずつ広がっています

**Q** 各区で自主防災組織はでき始めていますが、その次の段階の計画と地区防災計画の推進状況は。

**A** 町と各区が連携した防災訓練を充実させていく取り組みを進めています。現在、地区防災計画を作成している地区はありません。

**Q** 災害に強い地域を作るための取り組みとして「防災まちづくり」があり、地域全体で協力し、災害に対するリスクを最小限に抑えることを目指しています。この視点で、町づくりや防災対策をおこないますか。

**A** 地域において災害に備える意識を高めるため、「防災まちづくり」の視点を意識した内容で、町と各区が連携した防災訓練を行っています。

**Q** 町内には天然ガスのパイプラインが通っていますが、パイプが破裂した場合の被害影響や、被害が発生する可能性(確率)の想定はできているのでしょうか。

**A** ガス施設に関する災害時の対策は、ガス事業者が処理すべき業務としていますので、現時点では、町で被害想定を作成はしていません。



## 子育て世代が定着する施策

**Q** 東エリアの子育て世帯の減少で東部小学校生徒数は150人を割っている状況があります。要因は地価が高く若い人が住みにくいことではないかと考えます。若い人が住めるよう町営アパート(マンション)の新築やマンションを借りる際の家賃補助、保育園向かいの空いている警察官舎などの空き家をリノベーションする方法等で東エリアの生産年齢人口を増やし、子育て世帯が定着する施策が必要ではないでしょうか。

**A** 子育て世代のみならず住宅環境を整備することが、町内事業者の働き手の確保につながり、通勤時の渋滞対策、また、新しい地域コミュニティの形成を促進し、地域の魅力向上に寄与すると考えています。

町では、6年6月に「軽井沢町住宅環境整備事業庁内検討委員会」を立ち上げ、7月に第1回検討委員会を開催しました。今後、他自治体などの事例を調査研究し、どのような施策が出来るか検討を進めていきます。



グループ内では「少子化」が話題に

## 軽井沢病院

**Q** 軽井沢病院の経営改善はどのように進めていますか。

**A** 現在、民間の経営コンサルタントに委託して作成した病院経営改善の実行計画に従って病棟再編などに取り組んでいるところです。

また、経理関係は、会計処理業務の一部を新たに会計事務所に委託することにより、管理レベルの向上を図ります。

## 町職員の職場環境

**Q** 町職員の仕事の負担が大きいのでは。仕事や離職状況、負担軽減の対策は。

**A** 観光客や別荘滞在者の対応もあり職員が不足しています。月45時間以上の超過勤務が増加傾向にあります。離職理由は家庭事情、キャリアアップ、健康上の理由が主です。職員定数の見直しや就職氷河期世代などの採用もおこなっています。各課の業務内容・量を把握するため、DX推進係と総務課人材育成係が連携し調査などを進めていきます。

## 環境問題



自然現象が災害とならないよう樹木管理も求められます

**Q** 「タイムシェア型別荘」や木の伐採、光害問題に対し、ルールや条例を制定している自治体があります。町も検討していただけないでしょうか。

**A** 今年度より「自然保護審議会」の中の自然保護対策要綱等改正検討部会で、そのような課題も含め話し合いを行っています。検討部会の議事録を町ホームページで公開していますのでご覧ください。

今回は、11月を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております！(詳細は裏表紙をご覧ください)

# 正算 補予

## 町職員の テレワーク環境 整備へ

2800万円

**問** 情報システム機器の内容は。

**答** 職員用ノートPC端末を70台導入し、うち20台はテレワークが可能な端末にする。来年度全職員へ導入予定である。

## 多言語対応 タブレットで外国籍 の住民も安心

131万円

多言語翻訳システムは話している文字がその場で文字化されるため、翻訳以外の活用も可能です。

**問** 対応言語数は。またどこに設置されるのか。

**答** 32言語に対応できる。保健福祉課と住民課に各2台、教育委員会に1台、高齢者や乳幼児訪問等の持ち出し用に5台の計10台である。

## 災害時の通信網確保 衛星通信利用

124万円

**問** 衛星ブロードバンドインターネットの活用方法は。

**答** 人工衛星と通信しインターネット接続ができ災害時に安定した通信が可能になる。防災面のDX推進の実証実験として役場庁舎に1台設置する費用。操作感や通信速度等を検証し、来年度その他の避難所に展開も検討。

**問** 1台で通信の届く範囲は。

**答** 設置場所から半径50メートルまでしか届かない。

### 現地視察

## 教育支援 センター

## 建物が新しくなり、 名前も「スマイル・ステップ・センター(中間教室)」から 「教育支援センター」へと改名されました

教育支援センターは、何かしらの理由で小中学校に通えない子ども達が、家から出て自立心や社会性・学習意欲、そして自分や仲間のことを大切にする気持ちを育てることを目的に設置されています。

センターは、平日の午前9時から午後3時まで開室されていて、児童・生徒は、自分のしたいことや、他の通室生と一緒にできる様々な活動をしています。

このセンターに通室することで、在籍する学校でも「出席」扱いとなります。

### 活動例

読書や手芸をはじめ、インターネット学習等それぞれが望む活動をしています。

学校と連携しながら、一人ひとりの歩みに応じた学習の支援が行われて、集団行動が苦手な子どものための学習スペースもあります。

中学生の場合は、センターで中間・期末テストを受けることも可能です。



ゆっくり話を  
聴いてもらえる相談部屋



明るい陽の光が注ぐ開放感のある  
オープンスペース

### 視察を終えて

新しいセンターは、天井が高く開放感のある明るいスペースです。勇気ある一歩を踏み出した子ども達にとって、焦らず自分のペースを大切に、安心して学び少しずつ前に進んでいける場所になると感じました。



### 民間活力でより魅力的な施設へ

**答** 参考にさせていただきます。検討したいと思う。

### 旧三笠ホテル維持 管理に指定管理者 制度導入

旧三笠ホテルは保存  
修理工事終了後、指定  
管理者に管理運営を委  
託します。

**問** 指定管理者には、  
文化財としての保護と  
良質な情報発信をして  
いく施設運営を目指し  
てほしいと思う。管理  
者選定には、住民との  
連携、調整が大事だと  
思うが考えは。

**答** 文化財としての財  
産と観光的財産の二点  
ある。どちらもフルに  
活用できる業者が望ま  
しいと感じている。

**問** 委員会で障がい者  
福祉について取り組ん  
でいる。管理者に障が  
い者福祉や就労支援を  
行う民間企業やNPO  
も重要かと思うが。

**答** 障がい者福祉とい  
う側面からそういった  
方も働ける内容の仕事  
があれば考えてみたい。  
**問** 東京の迎賓館では

**問** 入札参加業社が一  
社であった。今後、資  
材の高騰、労働力不足  
などを考えるところ  
いった傾向が多くなる  
可能性があると思う。  
競争性を高め、透明性  
公平性を保つためにも  
多くの企業に入札参加  
してもらえよう、参  
加要件の緩和など改善  
策が必要では。  
**答** 一般競争入札で時  
世を考慮して行ってい  
る。緩和しても、でき  
る業者がいるのかとい  
う問題もある。今後検  
討していきたい。

### 西部小学校東教室 棟他建設工事



マチを好きになるアプリ



アプリからも  
「議会だより軽井沢」「広報かるいざわ」が読めます!

## 8・9月定例会 議決結果をお知らせします

全会一致で原案可決・認定・適任・同意された議案等

議案番号等	議案名
議案第54号	令和6年度軽井沢町一般会計補正予算(第3号)
議案第55号	長野県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について
議案第56号	軽井沢町職員定数条例の一部改正について
議案第57号	軽井沢町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について
議案第58号	軽井沢町福祉医療費給付金条例の一部改正について
議案第59号	軽井沢町国民健康保険条例の一部改正について
議案第60号	重要文化財・旧三笠ホテル条例の全部改正について
議案第61号	令和6年度町単西部小学校東教室棟他建設工事請負契約の締結について
議案第62号	令和6年度ゼロ町債町単西保育園マイクロバス購入契約の締結について
議案第63号	令和5年度国補重要文化財・旧三笠ホテル防災・活用整備工事変更請負契約の締結について
議案第64号	町道での車両損傷事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について
議案第65号	令和6年度軽井沢町一般会計補正予算(第4号)
議案第66号	令和6年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)
議案第67号	令和6年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第1号)
議案第68号	令和6年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第69号	令和6年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第70号	令和6年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算(第2号)
議案第71号	令和5年度軽井沢町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第72号	令和5年度軽井沢町下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第73号	令和6年度軽井沢町一般会計補正予算(第5号)
議案第74号	令和6年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算(第3号)
認定第1号	令和5年度軽井沢町各会計歳入歳出決算の認定について
認定第3号	令和5年度佐久市・軽井沢町清掃施設組合会計歳入歳出決算の認定について
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について

ご登録お待ちしております

LINEで  
もっと身近に町議会

議会情報をお届けします



登録はこちらから！

- 本会議・委員会の日程
- イベント情報（議会とタウンミーティング・議場でMOTTO! など）  
※最新情報をお伝えします。

議決結果・陳情

認定第 2 号	令和5年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計決算の認定について
陳情第 7 号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情
同意第 3 号	教育委員会委員の任命について

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
	金山のぞみ	小林天馬	小山裕嗣	眞島聡子	福本修	中澤睦夫	押金洋仁	寺田和佳子	利根川泰三	遠山隆雄	横須賀桃子	川島さゆり	土屋好生	佐藤幹夫	市村守	佐藤敏明	
認定第 2 号	○	×	○	○	○	○	○	×	○	議長	○	○	○	○	○	○	認定 (13 : 2)
陳情第 7 号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	採択 (14 : 1)
同意第 3 号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	同意 (14 : 1)

(○は賛成、×は反対、議長は採決には加わりません)

## 認定第 2 号 病院会計予算に対する討論

### 議案に賛成する討論

中澤 睦夫

長年にわたる不正常な会計処理を明らかにした前向きなものだ。まだ把握し得る範囲であり、精度を高め、再発防止策を実践して町民への説明責任をはたすこと。職員が安心して働ける環境をつくることを前提に認定したい。

### 議案に反対する討論

寺田 和佳子

①決算書の計算式を無視して数字を入力している。②リースが終了し償却が済んだ中古を新品同様に計上している。これは新たに償却額が発生するため正しくない。数字の誤りがあるため決算書として体をなしていない。

### 議案に反対する討論

小林 天馬

過去に遡り精査した職員の努力は素晴らしいが今回も監査委員が認めた決算書が決算審査中の質問により記載ミスが発覚した。6年度に始める外部委託も5年度はまだ始まっていないため現時点で認定の立場は取れない。

## 陳情第 7 号

陳情者	佐久地区平和・人権・環境労働組合 議長 井出 典夫 氏 長野県憲法擁護連合 代表委員 松澤 佳子 氏
件名	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情
陳情項目の要旨	日本は1985年女性差別撤廃条約に批准した。1999年国連は実効性を強化する「選択議定書」を採択したが、日本は批准していない。批准により国際的な人権基準に基づき女性の人権侵害の救済や性別による不平等をなくすための効力が強まることが期待され、女性の人権保障、女性差別撤廃の取り組みを強化し、ジェンダー平等社会の形成を促進することにつながる。このため国において速やかに批准することを強く求める。

### 議案に反対する討論

小林 天馬

女性差別がなくなることは賛成だが、日本が留保事項を設定していない旨の記載がない。個人通報制度を認めることにより日本の伝統文化や慣習を無視する勧告や調査が入る可能性があるので慎重に対処すべきと思う。

# 「議会とタウンミーティング」のお知らせ

ワークショップ等 ※申込不要

日時・会場

中地区

◆日時▶ 11月14日(休) 18:30~20:00 ◆オンラインと対面で開催  
◆会場▶ シャルロットハーブティ(長倉3215-21) ◆駐車場▶ 狩野公園

東地区

◆日時▶ 11月15日(金) 13:30~15:00 ◆オンラインと対面で開催  
◆会場▶ 軽井沢安東美術館(軽井沢東43-10) ◆駐車場▶ 新軽井沢駐車場

西地区

◆日時▶ 11月15日(金) 18:30~20:00 ◆対面で開催  
◆会場▶ 三ツ石公民館



※オンライン参加者のみ11月6日(水)までに必要事項(氏名・住所・電話番号)を記載のうえ、電子メールにて議会事務局へお申し込みください。メールアドレス: [gikai@town.karuizawa.nagano.jp](mailto:gikai@town.karuizawa.nagano.jp)

令和7年1月  
開催

もっと  
議場でMOTTO!



令和7年1月10日(金)  
町役場3階 本会議場

入場  
無料

軽井沢高校の生徒たちが日々の学びで得た内容を発表します。  
プレゼン? 演奏? 現在、企画準備中。どうぞお楽しみに!

※詳細は決まり次第、議会ホームページ等でお知らせします。

【第143号 議会だより軽井沢】の内容訂正について

11ページに掲載いたしました記事に誤った記載がありました。正しい内容につきましては、下記のとおりです。掲載内容に誤りがありましたこととお詫び申し上げ、訂正させていただきます。

11ページ4段目、小林天馬議員の一般質問「コロナワクチンの被害救済へ」の2番目の質問に対する答弁者誤: 「住民課長」→ 正: 「保健福祉課長」

請願・陳情の  
お知らせ

12月会議で取り扱う請願・陳情の提出期限は、**11月18日(月)**です。  
期限後に提出された請願・陳情については、翌定例月会議(3月)での取り扱いとなりますので、あらかじめご了承ください。

発行/令和6年10月25日  
軽井沢町議会  
長野県北佐久郡軽井沢町  
〒389-0192  
☎ 0267(45)8910  
電子メール/  
[gikai@town.karuizawa.nagano.jp](mailto:gikai@town.karuizawa.nagano.jp)  
編集/広報広聴常任委員会

軽井沢町議会  
公式ホームページ



印刷/中澤印刷株式会社  
☎ 0268-22-0126

議 員 長  
副 員 長  
委 員 長  
委 員 長

遠 隆 雄  
利 根 泰 三  
眞 島 聡 子  
金 山 の ぞ み  
小 林 天 馬  
福 本 修  
押 金 洋 仁  
横 須 賀 桃 子  
土 屋 好 生

本号では議員の役割の一つである、皆様の税金がどのように使われ、その成果がどのように現れているかをチェックする「決算審査」を取り上げております。紙面ではその一部しか掲載できないため、気になる点はぜひ議会や各議員にお声をお寄せください。

議会だよりでの分かりやすい情報発信や、議員と触れ合い交流が出来るタウンミーティングの場、つくりも工夫を重ねております。DXを活用したより多くの皆様の声を伺える仕組み作りも議論中です。

より良い町づくりのために誠心誠意取り組んでまいりますので、引き続きよろしく願い申し上げます。(小林天馬)

編集後記



古紙ハルフ配合率80%再生紙を使用  
再生紙を使用しています。  
植物油インキを使用しています。

